

一般社団法人日本東洋医学会
会員各位

日本東洋医学会・辞書編纂委員会
担当理事 並木隆雄
委員長 天野陽介

『漢方用語辞書（簡易版）』に対するご意見の募集

背景と現状

2014年度、最初の日本伝統医学の英文学会誌として、日本東洋医学会と和漢医薬学会の合同で雑誌（Traditional & Kampo Mmedicine: TKM）が発刊され、順調に日本伝統医学が世界に発信されるようになりました。一方、近年、WHOやISOを中心とした国際舞台において伝統医学の標準化が活発に推し進められている状況については周知の通りです。このように、日本伝統医学である漢方医学を国際舞台に英語で発信していく場が増加しています。このような場で用いられる日本の伝統医学用語への本学会レベルとしての取り組みは、用語の英訳までは行われましたが、用語自体の英語による意味は作成されていませんでした。

したがって、投稿論文での用語の用い方の統一や海外の読者の理解を得るためには、伝統医学用語の英語による意味の作成が急務となっています。そこで、本学会のこれまでの成果を引き継ぐ形で、2015年度より辞書編纂委員会が中心となり辞書編纂に着手し、2017年『漢方用語辞書（簡易版）』（仮称）として用語辞書の和文案に対するパブリックコメントを募集いたしました。その際に寄せられたコメントを参考に、編集方針および内容を再検討し、用語の意味の英訳も含んだ『漢方用語辞書（簡易版）』を作成いたしました。この度、この『漢方用語辞書（簡易版）』について改めて皆様のご意見を募集いたします。

『漢方用語辞書（簡易版）』の編集方針

この辞書は、こんにちの我が国で頻用される漢方用語辞書であるとともに、見出し語とその意味の英文も含んだ漢方用語の英語表記に対応する辞書として編集したものです。漢方用語は、「漢方用語集（英訳版）」（日本東洋医学会用語及び病名分類委員会、2014年度）を基礎として、『日本東洋医学雑誌』（59～68巻）に頻回使用される語を勘案し、重要と思われる361語を選んで採録しました。

辞書の構成は、和文の見出し語を分類別に配列した和英部分、および、その同内容で見出し語を英文にした英英部分からなります。その内容は、見出し語、よみ、よみのローマ字表記、見出し語の英訳、用語の意味（和文・英文）、解説、用例（解説と用例は一部の用語のみで、それらについては英語には翻訳しません）からなります。

用語の意味は、日本東洋医学会用語委員会などが作成した用語集を基礎として、また、国内公刊の中型以上の東洋医学用語辞書などを鑑みて作成しました。見出し語の意味は、現代日本で主に用いられている意味を簡明に示すことを心がけました。見出し語および意味の英訳に際してはICD-11で採用された用語の英訳を優先しました。その他詳細は本辞書の「凡例」をご覧ください。

その他、和文50音順の見出し語索引、英文アルファベット順の見出し語索引が付されます。また、日本漢方への理解をこれまで以上に促すため総論「漢方医学と中国医学の違いを理解するために」と「漢方と中国医学の比較対応表（加島雅之・新井一郎編）」を用意いたしました。

これら、すべてについてのご意見を募集します。

本学会ホームページ（下記アドレス）に掲載された『漢方用語辞書（簡易版）』をご参照の上、下の要領でご意見をお寄せ下さい。

アドレス：<http://www.jsom.or.jp/medical/notice/dictionary.pdf>

『漢方用語辞書（簡易版）』に対するご意見の募集

ご意見の内容

①収載された用語

1. 用語自体の英訳に対する意見
2. 用語の追加の意見

②用語の意味に関する意見

※用語の意味へのご意見は必ず、その根拠になる文献を示して下さい。

③「漢方医学と中国医学の違いを理解するために」

④「漢方と中国医学の比較対応表（加島雅之・新井一郎編）」

⑤その他

※ご意見は自由形式です。

※ご氏名・会員番号・連絡先をご記入下さい。メールの場合は表題に、郵送の場合は封筒表面に「漢方用語集（簡略版）に対する意見」とご記入下さい。

※本学会の会員でない方は、本学会会員を經由してご意見をお送り下さい。

募集期間：2019年11月1日～12月15日

宛 先：一般社団法人日本東洋医学会 事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 6階

MAIL：office@jsom.or.jp

ご意見・個人情報の取扱いについて

お寄せいただいたご意見については、内容を検討の上、参考とさせていただきます。なお、個別の回答は行いませんので、あらかじめご了承願います。また、電話でのご意見は受け付けておりませんので、併せてご了承下さい。

お寄せいただいた個人情報のうち、メールアドレス、住所及びFAX番号につきましては、ご意見の内容確認が必要な場合に限って利用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき、適正な管理を行います。

漢方医学の海外の普及のために、皆様の積極的なご意見と御協力をお願いいたします。